

同和問題の解決に向けて

■同和問題とはどんなことでしょうか

同和問題とは、部落差別に関わる問題のことです。出身地などを理由とした差別であり、日本国憲法で保障されている基本的人権に関わる重大な人権問題です。

同和問題は、国の責務として、国民の課題として早急に解決しなければならない問題です。しかし、今でも結婚や就職に際しての差別や身辺調査など、心理的な面での差別意識は解消されていません。

■同和問題をなぜ学習するのでしょうか

私たちの身のまわりには、様々な差別がありますが、「私には関係ない」「差別された覚えもないし、ましてや私は差別もしていない」などの意見がよく聞かれます。

本当にそうでしょうか。私たちは人権問題について学習を深めていくと、部落差別をはじめさまざまな差別が見えてきます。

言い換えれば、同和問題を学習することで、同和問題を正しく理解し、いかに部落差別が不合理なものであるかに気付かされます。

また、学習を深めていくことによって、人権を尊重する大切さにも気付かされます。そしてこのことは、自分自身の人権を守ることにもつながっていきます。

自ら積極的に講演会や研修会に参加したり、人権啓発のパンフレットなどを読んだりするなど、まずは行動を起こしてみましょう。

「部落差別の解消の推進に関する法律」

この法律は、現在もなお、部落差別が存在することを明記し、部落差別のない社会を実現することを目的としています。

(平成 28 年 12 月施行)



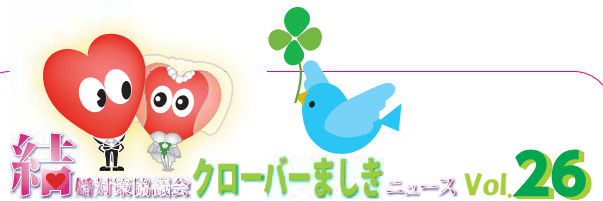
平成 31 年 町内・御船署管内の事故・事件の発生状況

事故・犯罪区分	発生状況(件)			
	町内		御船署管内	
	3月中	累計	3月中	累計
人身事故	13	25	34	70
物損事故	63	179	157	451
空き巣	0	0	0	3
自販機狙い	0	0	0	0
万引き	0	0	8	13
オートバイ盗	0	0	0	0
自転車盗	0	1	1	2
車上狙い	1	3	2	4

件数は平成 31 年 3 月末現在

岡御船警察署・御船地区防犯協会連合会

☎ 282 - 1110 ☎ 261 ~ 264



婚活の一步は手のひらから!?

～手相講座のご案内～

「手相と婚活は関係あるの?」と思った人も必見。手相は自分と向き合う一つの方法です。自分に合うタイプ、自分に向いているのは「恋愛」か「お見合い」か、そうしたことを知れば、前向きに行動するきっかけに。また、手相に少し詳しくなれば、異性とのコミュニケーションにも役立ちます。

日時 6月15日(土) 午前10時～

場所 保健福祉センター 会議室

定員 20人

参加費 1,000円(当日集めます)

対象 20歳以上の独身男女(学生不可)

※男性は町内在住、在勤の人

申込 5月24日(金)まで

メール、FAX、窓口にて

岡益城町結婚対策協議会(総務課 男女共同参画係)

☎ 286-6665 FAX 286-4523

✉ danjyo@town.mashiki.lg.jp